



事 務 連 絡

令和8年8月吉日

各施設長 様

社会福祉法人日本肢体不自由児協会
心身障害児総合医療療育センター
療育研修所

第1回子どもの支援を学び・考える講習会 開催について

標記の講習会を下記により開催いたしますので、ご案内いたします。

就学前の乳児・幼児の発達の支援の課題は多くあり、現場で子ども達に携わる皆さんは日々悩み、工夫をしながら支援をされていると思われます。児童発達支援センターだけではなく、児童発達支援事業所においても医療的ケアが必要な子ども達の利用者数が増えています。医療的ケアのこと、医療的ケアのある子どもや家族の生活を知り、理解することが必要になりますが医療的な情報を知る機会が少ないと思われます。

また、児童発達支援事業においては子どもの活動や、生活を支えるために現場の皆さんが活躍することが大切で、現場をリードするスタッフには現場の課題を把握し解決する、スタッフと協働する力が求められています。

本講習会では上記2点について学び、実践する研修会となっています。

1日目は医療的ケアについて学びます。講義や医療的ケアに使うものにふれる実習を通じて、医療的ケアや医療的ケアのある子どもや家族についての理解を深めます。

2日目は現場をリードするスタッフ向けに事前に課題を考えてきていただき、課題を解決する、コミュニケーションをする力を高める研修を企画しています。聞いて学ぶ研修ではなく、主体的に参加する研修となっています。

1日目・2日目、連日、各日での参加が可能となっていますが、講習会を通じて現場での支援や実践する力に役立てる機会になると考えています。皆様のご参加、お待ちしております。

記

1. 目的

本講習会は、医療的ケアの基本の「き」から「知る・体験する・話し合う」職種を越えた交流を通じて相互理解も深め、知識提供型ではなく実践での課題を話し合う、仲間をサポートする、課題を解決する力を高めることを目的とする。

2. 期間

令和8年11月5日 (木) ～ 令和8年11月6日 (金)

3. 会場

心身障害児総合医療療育センター療育研修所

4. 定員

60名 (原則1施設2名までとし、3名以上は要相談)

5. 受講資格

医療的ケア児に携わる可能性がある保育士、指導員、看護師、児童発達支援管理者など

6. 受講費

16,500円 (8,800円/日(税込) で単日受講可)

7. 添付書類

講習会要領(別紙1)、講習科目・日程(別紙2)

8. 申込方法

受講希望者は下記URLへアクセスし、事前アンケートへご回答ください。アンケート結果に基づき、対象者へは受講申込フォームをメールにてお送りいたします。受付後には確認のメールを別途お送りします。メールが届かない場合は下記まで電話にてお問い合わせください。

(先着順、定員になり次第締め切り)

締切期日： 令和8年10月21日(水)

URL： <https://forms.gle/yQnAP4oCCS83zExc6>

QRコード：



9. お問い合わせ先

心身障害児総合医療療育センター療育研修所

TEL：03-5965-1136(直通) Mail：kenshuu@ryouiku.or.jp

ホームページ：<https://www.ryouiku-net.com>

以上

第1回子どもの支援を学び・考える講習会 要綱

1. 期間

令和8年11月5日 (木) ～ 令和8年11月6日 (金)

2. 会場

〒173-0037

東京都板橋区小茂根1-1-10

心身障害児総合医療療育センター療育研修所

東京メトロ有楽町線・副都心線「小竹向原駅」3番出口より徒歩10分

(公共交通機関利用での通講をお願いいたします)

3. 定員

60名 (原則1施設2名までとし、3名以上は要相談)

4. 講習内容

講習会の講習科目、時間数、講師氏名等は別紙2の通り

5. 受講費等

受講費

宿泊費

16,500円(税込)

6,160円/泊(税込)

(8,800円/日(税込) で単日受講可)

応募受付後に送付する「申込受付について」記載の金額をお振り込みいただき、振込手数料(返金の場合も)の負担は参加者(施設)負担とします。

キャンセル返金については 令和8年10月30日 までの申出頂いた場合、返金いたします。期日以降のキャンセルにつきましては講習会終了後に資料を送付いたします。

6. 宿泊

研修所の宿泊室はシングルルームで16室、計16名が定員です。宿泊を希望される場合は申込書の欄に記入して下さい(各部屋には風呂・トイレはありません)。

前泊をされる受講者につきましては16時30分までに療育研修所までお越し頂き、宿泊室の鍵を受け取りください。

なお、講習会最終日の宿泊はできません。コンビニ等につきましては小竹向原駅周辺にございます。

7. 食事

昼食はご希望者様のみ受付時に弁当の注文をお受けします(最低発注を満たし、平日のみ)。2階食堂に共用の冷蔵庫・電子レンジがございます。食堂での飲食の際は黙食のご協力をお願いいたします。

8. 感染対策

当センターは医療機関のため、施設内でのマスク着用をお願いしております。発熱や体調不良の方は御参加いただけませんのでご了承ください。

9. その他

- I 単日受講につきましては、募集期間終了後に空席がある場合のみ受付いたします。
- II 各日研修会の受付は開始30分前より行います。
- III 実習は参加者同士が密着しないように行います。また、支障のない服装をご用意下さい。なお更衣室がありますので、スカートでの実習はご遠慮下さい。
- IV 講義室内は冷暖房を使用しておりますが、座席によっては効きの悪い箇所がございます。各自調整できる服装にて受講をお願いいたします。
- V ご不明点につきましては下記にお問合せをお願いいたします。

心身障害児総合医療療育センター療育研修所

電話 03-5965-1136(直通) FAX 03-3959-7648(直通)

メールアドレス kenshuu@ryouiku.or.jp

以上

第1回子どもの支援を学び・考える講習会 日程表

令和8年11月5日

～

令和8年11月6日

日時	午前	午後
11月5日 (木)	9:00 - 9:20 事前オリエンテーション 9:30 - 10:30 (1.0) 医療的ケアが必要な児について 心身障害児総合医療療育センター 小児科 大澤 麻記 10:30 - 12:00 (1.5) 医療的ケア児の看護、生活について 心身障害児総合医療療育センター 看護師 高田 恵理	13:00 - 14:00 (1.0) 医療的ケア体験 前掲 高田 恵理 14:10 - 15:10 (1.0) 医療的ケアが必要な子どもと家族の支援 心身障害児総合医療療育センター 障害児通所支援係長 山田 雄一 15:15 - 16:15 (1.0) ディスカッション 16:15 - 16:45 (0.5) まとめ・全体討議
11月6日 (金)	9:30 - 10:00 (0.5) 参加者交流 10:10 - 12:10 (2.0) ディスカッション① テーマ例 保育の課題、家族支援の課題 等 13:10 - 15:10 (2.0) ディスカッション② テーマ例 保育の課題、家族支援の課題 等	15:20 - 16:00 (0.7) 全体会・まとめ 担当 富坂子どもの家 施設長 勝間田 万喜 東京都立北療育医療センター 通園科保育主任技術員 澤田 陽子 前掲 山田 雄一 16:00 修了 16:00 - 17:00 (1.0) 施設見学(希望者のみ)